



32:1 ユダの王ゼデキヤの第十年、すなわち、ネブカデレザルの第十八年に、主からエレミヤにあったみことば。

32:2 そのとき、バビロンの王の軍勢がエルサレムを包囲中で、預言者エレミヤは、ユダの王の家にある監視の庭に監禁されていた。

32:3 彼が監禁されたのは、ユダの王ゼデキヤがエレミヤに、「なぜ、あなたは預言をするのか。」と尋ねたとき、エレミヤが次のように答えたからである。「主はこう仰せられる。『見よ。わたしはこの町をバビロンの王の手に渡す。それで、彼はこれを攻め取る。』」

32:4 ユダの王ゼデキヤは、カルデヤ人の手からのがれることはできない。彼は必ずバビロンの王の手に渡され、彼と口と口で語り、目と目で、彼を見る。

32:5 彼はまた、ゼデキヤをバビロンへ連れて行く。それでゼデキヤは、わたしが彼を顧みる時まで、そこにいる。・主の御告げ。・あなたがたはカルデヤ人と戦っても、勝つことはできない。』」

32:6 そのとき、エレミヤは言った。「私に次のような主のことばがあった。

32:7 見よ。あなたのおじシャルムの子ハナムエルが、あなたのとこにきて、『アナトテにある私の畑を買ってくれ。あなたには買い戻す権利があるのだから。』と言おう。

32:8 すると、主のことばのとおり、おじの子ハナムエルが私のところ、監視の庭にきて、私に言った。『どうか、ベニヤミンの地のアナトテにある私の畑を買ってください。あなたには所有権もあり、買い戻す権利もありますから、あなたが買い取ってください。』私

は、それが主のことばであると知った。

32:9 そこで私は、おじの子ハナムエルから、アナトテにある畑を買い取り、彼に銀十七シケルを払った。

32:10 すなわち、証書に署名し、それに封印し、証人を立て、はかりで銀を量り、

32:11 命令と規則に従って、封印された購入証書と、封印のない証書を取り、

32:12 おじの子ハナムエルと、購入証書に署名した証人たちと、監視の庭に座しているすべてのユダヤ人の前で、購入証書をマフセヤの子ネリヤの子バルクに渡し、

32:13 彼らの前で、バルクに命じて言った。

32:14 『イスラエルの神、万軍の主は、こう仰せられる。これらの証書、すなわち封印されたこの購入証書と、封印のない証書を取って、土の器の中に入れ、これを長い間、保存せよ。』

32:15 まことに、イスラエルの神、万軍の主は、こう仰せられる。再びこの国で、家や、畑や、ぶどう畑が買われるようになるのだ。』と。」

「預言者エレミヤは、ユダの王の家にある監視の庭に監禁されて」いました。主のことばはこのように尊い犠牲によって、この世にもたらされたのだということ覚え、私たちもその同じ信仰にある者として、感謝しつつも誇りを持ち、信仰に恥じない生き方をしましょう。

神様はエレミヤに畑を買い取ることを命じ、そのように神様はイスラエルの民をもう一度買い戻すことを明らかになさいました。このように、信仰者の行動が神様を表すこともありますから、私たちは常に神様に聞いて行動しましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

